

## 平成30年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道北八朔南部第564号線(青砥町地内)道路改良事業		
事業期間	平成29年度～平成30年度	事業箇所	緑区青砥町1040番地先から1058番1号地先ま
事業費	41,556千円		
事業内容	交差点整備 整備延長L=50m 計画幅員:車道5～6m、現況幅員:車道4m		
事業効果	(実施前) 本事業箇所は、市道北八朔南部第564号線における都市計画道路中山北山田線との接続箇所、及び市道北八朔南部第243号線(狭あい道路拡幅整備の促進路線)との交差点です。564号線は山下小学校の通学路ですが幅員が狭小で歩行スペースがなく、また、243号線が将来拡幅されても間口である564号線の道路形状が悪いため車両の出入りが困難であり、車両・歩行者にとって危険な状態になっていました。		
	(実施後) 564号線の車道拡幅及び中山北山田線への歩行者用階段の設置を行ったほか、中山北山田線との接続箇所を移動・拡幅する線形改良を行いました。		
	[効果](道路状況改善・バス走行の改善・走行時間の短縮など) ・車道拡幅及び歩行者用階段の設置によって、歩行者が交差点を経由せず中山北山田線の歩道に出られるようになり、通学中の児童の安全性が高まりました。 ・線形改良によって、狭あい道路から出る見通しの悪い丁字路や中山北山田線に接続する鋭角部がなくなり、車両の交通が安全かつ円滑になりました。		
	[地元町内会等の意見等] 「道路が広くなり、見通しが良くなったので、危険度が少なくなった。」、「大通りの出入りの際に大回りする必要がなくなり、使い勝手が良くなった。」との声を頂いております。		
	[その他] 平成31年1月31日完成		
状況写真(実施前)	状況写真(実施後)		
			